

2018年度 3学年難関大志望者集会（第1回）

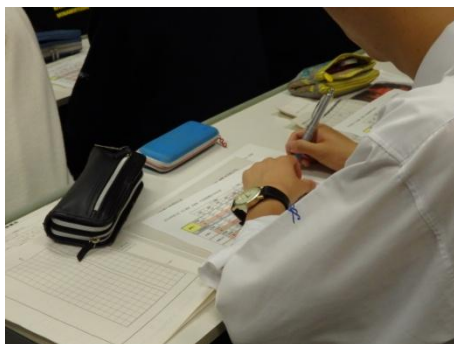
5月18日（金）、3年生89名が出席し、「3学年難関大志望者集会（第1回）」が放課後、視聴覚教室で開催されました。約45分、難関大入試に向けた学習方法、心構え等について、学校長、進路指導部部長、国・数・英の各教科、学年主任から話がありました。出席した3年生は真剣に耳を傾け、志望に向けて決意を新たにしました。

【集会の内容】

- ① 学校長より
- ② 難関大入試の基本
- ③ 今春の入試を振り返って
- ④ 各教科（国語、数学、英語）からの具体的なアドバイス
 - ・ 学習のポイント
 - ・ 補習・個別添削指導等
- ⑤ 学年主任より

【集会の様子】





【出席生徒の今後の抱負、決意表明より】

- ・各教科の先生方の話が聞けてよかったです。部活動もあと2週間不足なので、最後までやり切り、学習を加速するエネルギーとしていきたい。
- ・特に印象に残ったことは、「カッコ悪い練習を大切にする」と言うことで、基礎をやはり大切にしていこうと思いました。
- ・今までなんとなく勉強してそこそこ点を取れていて喜んでいた自分ではだめだと気づけただけでも参加してよかったです。
- ・校長先生が言われていたように「敢えて」やるということを必ずできるようにしたいと思った。「オーラ」を出すようにする。
- ・参加したことで、難関大を目指すライバルたちがどんな人たちか、そういう気持ちで目指しているのかを痛感させられた。先生方が本気で応援してくださっているのもかなり伝わってきて、〇〇大学にこだわりたいと思った。辛抱する時期、ここで諦めないで一生懸命やっていきたい。
- ・最近、勉強すればするほど〇〇大学に行きたい、絶対に諦めたくないという気持ちが高まっています。私の周りには、自分の想像以上に私を応援してくれる人、期待してくれている人、陰で心配してくれている人がいることをつくづく感じます。その人たちにいい報告をしたいという気持ちも最近強いです。本気で受験に立ち向かっている仲間たちがたくさんいること、やる気にみちあふれる心強い先生がいることを感謝し、幸せに思って、

志望を貫き通していこうと思いました。

・私は正直第一志望は無理かもしれないと最近思っていて、その気持ちの中でここに来ました。けれども、この45分間、先生方に話をしてもらった多くのこと全て、今この瞬間から本気にならないと間に合わない、部活との両立こそが忍耐力をつけることになると強く感じました。視聴覚に集まった100人近くの3年生にもものすごく刺激を受けました。今まで忘れかけていた第一志望への思いが戻ってきたので妥協せず、まずは「皿回し」頑張ります。

・今日この集会に参加して、自分のライバルがこんなにいるんだと焦りもかんじたけれど、それより心の中で燃える気持ちが出てきた。何度決心をしても、やっぱり自分に甘い部分が出てきてしまう自分が情けない。ライバルに負けたくない!という気持ちを大事にして頑張っていきたい。

・今回の集会での「始めた人は時間が足りないと言い、始めていない人はまだ時間があるという」という言葉は、自分によく当てはまると思った。最近になって予習や小テストなどいろいろなことに取り組み始めているが、思った以上に時間がたりないと感じている。

・正直今、部活を頑張りたいという気持ちが強く、勉強がおろそかになってしまいます。しかし、ここで踏ん張って、勉強も30分でやることを20分でやる位の気持ちをもちやっています。

・国語を頑張る。「あの解答用紙」を、多分今のままなら埋められそうにないので、数学や英語にも通じると思うので、国語を頑張ります。

・クラスマッチの時は負けたくなくて朝6時くらいには来てコートを取っていた。その時のような気持ちを強く持ち、早朝から学校で勉強しようと思った。

・今日の志望者集会に参加し、今の自分はまだ本当に受験生にはなれていないなと思った。切り替えて、記述中心にしっかりと基礎からコツコツと学んでいこうと思う。

・今まで「まだ猶予がある」と思っていたけれど、今日の集会を通じて、周りまで自分が引っ張る気持ちで「本気」を出さないといけないと思いました。自分たちに「時間がない」ことを常に意識します。

・まだ部活があって忙しくて、それでも「それなり」に頑張っているつもりだったけれど、まだまだ自分を追い込んでいかなければならないと思った。

・模試で結果に目を向けるのではなく、問題の内容、自分の弱点と向き合えるようにする。「止まる」ことなく最後まで努力し続けようと思った。クラスみんなや、今までの自分に負けないように頑張る。

・何人もの先生のお話を聞いて、実際、私は、課題、予習で時間がないと思っていて焦っていたけれど、今はそれで大丈夫なのだと思えました。それでも、まだまだ甘えの部分があって、もっと無駄な時間を削っていきます。

・正直、最初は、資料の「難関大合格者センター試験平均得点率」を見て、自分の志望校と照らし合わせたとき、ビビりました。しかし、今日この集会に来なければ、そんな事も知らずに勉強していたのかと恐ろしくなりました。5月のこの時点で気づけてよかったです。「今だから敢えてする」…校長先生の言葉が心に残りました。

・ 一緒に頑張っていける仲間、やる気のある仲間がこんなにもたくさんいるのだと心強く思いました。私に足りていないもの…「本質を理解する」ことです。問題演習の課題に追われるとつい公式に逃げてしまいがちなので、こまめに教科書を開いて根っこから拾っていけるようにしたいです。

・ 現時点での志望校を毎回模試で記入する度に、「本当に大丈夫なのか」と不安に思ったり、悩みがどんどん増えたりしましたが、先生方の何が何でもあきらめるなという力強い言葉が突きささりました。自分の苦手なところ、伸ばすべきところがわかっているので、地味な努力をこつこつとやっていきます。

・ 今私は周りの環境にとっても恵まれていると思うので、クラスや授業や少しの空き時間、そういったひとつひとつを大切にできる人になろうと思う。毎日、予習があつて模試もあつて、過去問題を解きたいから小テストの勉強が怠りがちでしたが、そこで折れずに頑張ろうと思った。

・ 第一志望に届かないと思うからレベルを落としたいと塾の先生に相談していた自分が恥ずかしいです。今日から変わります。家庭のことは全て親がやってくれていて自分は勉強さえしていればいい環境にしっかり感謝して、いろいろ改めたいと思います。

・ 自分の今の成績でも難関大に挑めるのだとわかった。

・ 部活や課題などで自分のやりたい勉強がなかなか出来ずに困っていましたが、時間を見つけることができていなかったからだとわかったので、今後は制限時間を作ったり、入浴などの時間を短くしたりしてとにかく自分の勉強が少しでも出来るように工夫していきたいと思いました。ひたすら問題を解くだけでなく、なぜこのような解き方になるのかといった深いところまで考えていきたいと思いました。

・ 視聴覚室に入ったとき、人数がとて多くて、こんなにも舟入には意識が高い人がたくさんいるのだと実感したので、その波においていかれないように頑張りたい。私は、先生に質問することをあまりせず解答を読んで満足しているのですが、これからは積極的に質問に行こうと思いました。

・ 数学の授業でいつも言われているように「たくさん紙を使う」ということをして今日も話をされていた。まずは自分の考えを紙上に表現する力を身につけたい。

・ 記述力、定義の本質を意識して学習したい。

・ 時間を確保できていないこと、理解することを怠けているところがたくさんあるなど発見できた。

・ 浪人生は、自分たち以上に強い意志をもって臨んでいることを知り、自分もその意志に負けないよう勉強していこうと思いました。応用問題ばかりをやるのではなく、基本的な問題にもしっかり取り組むことが大切だとわかりました。

・ 「正攻法」でやろうやろうと思って、結局今まで実行に移せていない自分がいた。一問一問真剣に丁寧に取り組む。

・ 「今ここで諦めたらライバルが喜ぶだけ」という言葉が印象に残った。私も絶対に負けない相手がいるので、互いに高め合って頑張りたいと思う。